



おしえてさ

学校便り No.4

令和3年7月19日(月)発行
 知名町立知名小学校
 TEL:93-2063 FAX:93-3987
 大島郡 知名町知名 333 番地



ホームページ <http://www3.synapse.ne.jp/chinakko/>

楽しい夏休みを過ごしてね～と伝えたかったけど！ ネット・ゲーム依存は人ごとではありません！

校長 井手 英男

夏休み前の学校便りですので、夏休みの注意について述べたいところですが…世の中の子どもの話を聞くと深夜のネットやゲーム依存のため、朝起きられなくて、学校を休んだり遅刻をしたりする児童がいるそうです。みなさんのご家庭ではいかがですか。知名小学校では、ネットやゲーム依存の子どもはいませんが、…ネットやゲーム依存を疑える児童が…これらの依存は、さまざまな弊害を引き起こす病気ともいえます。

みなさんの御家庭では、ネットやゲームとうまく付き合っていますか。「宿題の後なら、ゲームを1時間していい」などとしているご家庭も多いと思われそうですが、これは、望ましくありません。「ご褒美」を得ることが目的となってしまう、「ルールを守る」という本来の目的が疎かになっていませんか。

親から子どもに、ネットやゲームの使い方について話を持ちかけることが、好結果が出やすいようですが、そう簡単には事は運びません。ゲームやネットの快楽を覚えた子どもを、引き離すには至難の業が必要です。タブレットやゲーム機を取り上げたり、さまざまな交換条件を示すという、いわば「とりひき」にも疑問が残ります。もっとも大切なのは、親子が向き合って解決の糸口を見つけていく行動確認が鍵となります。

お子さんの得意分野を伸ばすことが、「生きづらさ」を「生きやすさ」にかえるポイントとなります。ネット・ゲーム依存症の場合、コミュニケーションスキルの低さ（傷つくのを恐れ自分を守るため）がもっとも問題とされており、その背後には、次のような、子どもの心が…、

- ① 低い自尊心（閉じこもり）
- ② 自己主張が苦手（IT機器で擬似的な人間関係をつくる）
- ③ 不得意な対人関係（威嚇または同情を買う）

があり、とても厄介な問題であり、じっくり腰を据えて対応することが必要となります。

☆ ネット・ゲーム依存症から子どもを救うための対策（適切な家族の次のような対応が不可欠となります）

- ① 取引しない、駆け引きしない
- ② 一貫した毅然とした態度
- ③ 一喜一憂しすぎない
- ④ 1人で判断しない
- ⑤ 「私は・・・」で始まるメッセージで話す（保護者の想いを真剣に子どもたちにぶつけてください）
- ⑥ 家族で同じ対応を目指す

ネット・ゲームへの依存状態がグレーゾーンの場合は、本人と家族の自助努力で回復できることもあります。

☆ ネット・ゲーム依存から脱却する有効な方法として、次の5つも挙げられています。子どもとともに取り組んでください。

① 自分が失いつつあるものを知る（家族との団らんの時間や睡眠時間）

インターネットやゲームで費やす時間のために、切り詰めたり、削ったりしている事柄を書き出してみると、なにを失いつつあるのか自覚できます。

② ネット・ゲームを使用している時間を計る

1日3時間すると1週間で21時間、1か月で93時間にもなります。具体的に計算させると、より実感できるでしょう。→ちなみに学校で学習している時間は1週間29時間（高学年）ですが、1時間は45分ですので、 $29 \times 3/4 = 21.75$ 時間となります。なんと、学校で勉強している時間と変わらない！時間の無駄遣いです。

③ 時間を管理する（1日の生活表の見直し）

ネットやゲームを利用する時間を決めて、スケジュール表に書き込みます。ネットやゲームの代わりとなる活動（読書やスポーツ、手伝い等）を見つけましょう。

④ 支援を見つける（担任にも相談してください）

相談窓口、医療機関、親身になってくれる第三者などをも見つけましょう

⑤ きっかけを探す

ネット・ゲーム依存になったきっかけを探して、可能ならその問題を解決します。

お子さんの使っている、ネット（Youtube や Tiktok 等）やゲーム（※通信ゲームでは、不特定多数の方とゲームを通じた会話もできます。←出会い系のサイトと同じ扱い）の中身の確認をしてください。いつでも・どこでも・だれとでも楽しめるものであり、子どもたちには魅力的なものです。一度はまったら抜け出すには大変な労力が必要となってきます。ゲームにしても、タブレットにしても、保護者が買い与えたものです。本気でお子さんと向き合って、今後の生活の見直しに取り組んでください。

※ 夏休みは、ネット・ゲーム依存になりやすい時期です。しっかりと家族で語ってください。

校内水泳学習発表会、着衣水泳

6月30日に予定していた水泳学習発表会は、当日荒天のため、実施できませんでした。翌週7月5日に低中・高学年ごとに、それぞれ実施しました。発表会では、子どもたちは自分の目標に向かって、水泳学習の成果を発揮し頑張りました。日程変更にも関わらず、多くの保護者の皆さんが来校し、参観されました。保護者の皆さん、子供たちへの声援ありがとうございました。

また、7月1日(木)には着衣水泳を実施し、着衣での泳ぎづらさや、身近な物を使って浮く体験をしました。



心と体の教室から <6/30>

1学期の心と体の教室『みんなでつくる健康力アップ』～むし歯治療率75%以上をめざそう～をテーマに、包括支援センター歯科衛生士の中村さんを招いて指導・助言をいただきました。

むし歯は自然には治らず、身体に様々な悪影響を及ぼします、むし歯治療目標達成に向けて、御協力をお願いします。



マスクの贈り物！・・・感謝！

[地元商店からの寄贈]

セントラルスポーツ様から、全児童全職員分のマスクが寄贈されました。

もちろんマスクもありがたいのですが、日々のコロナウイルス感染防止対策の取組で心の余裕を失いがちな中、善意の贈り物に、心がほっこりと温かくなり、癒やされました。セントラルスポーツの皆様、本当にありがとうございました。



いざというときに 備えて！

～ 集団下校訓練実施～

7月10日の土曜授業日に、集団下校訓練を実施しました。自然災害等緊急の際に、子どもたちに安全に帰宅できるようにするためです。実際に訓練する中で、集合時の確認の仕方や放送の出し方等の課題が出てきました。反省点はしっかり改善して、もしものときに備えます。



8～9月の 行事予定 と 目標

- 【 8 月 】
- 2日(月) 出校日
- 8日(日) [祝日] 山の日
- 9日(月) [振替休日]
- 11日(水) 学校閉庁日(～13日)
- 20日(金) 出校日 学級活動 清掃活動
- 28日(土) PTA奉仕作業
- 【 9 月 】
- 1日(水) 2学期始業式 大掃除 学級活動 いじめ問題を考える週間(～7日)
- 5日(日) 沖永良部高校体育祭
- 7日(月) 生活リズム週間(～11日) 島ムニ週間(～11日)
- 8日(水) 避難訓練(地震⇒津波)
- 10日(金) 学級PTA
- 11日(土) 土曜授業日
- 12日(日) 知名中学校体育大会
- 20日(月) [祝日] 敬老の日
- 22日(水) 運動会会場作り(予定)
- 23日(木) [祝日] 秋分の日
- 26日(日) 第73回秋季大運動会(予定)
- 27日(月) 振替休日(予定)

※ 行事予定は変更になる場合があります。その都度お知らせします。ご了承ください。

生活目標

○ 安全で楽しい夏休みにしよう

保健目標

○ 規則正しい生活をしよう



『1日保護司』をがんばりました！

[社会を明るくする運動]

7月1日(木)、社会を明るくする運動のひとつとして、6年生の山田美海さんが児童代表として1日保護司に任命されました。

美海さんは、校長室で任命を受けた後、下校する児童へ挨拶やさわやかな声かけをしました。

美海さんは、担任の先生と協力して今回の体験を作文に書き表すそうです。どんな作文に仕上がるか、とても楽しみです。



雨天時の子供の送迎について(お願い)

雨天時、送迎の車が混み合っ、学校入口付近が大変危険な状況になっています。学校前に付けるのではなく、公民館側道路等、離れた場所で降ろしていただきますよう、保護者の皆さんの御協力をお願いします。

